



日本自然 保護大賞 2019

自然保護と生物多様性保全に貢献した、
子どもから大人までのすべての個人と団体、企業、自治体の
優れた取り組みを表彰します。

 保護実践部門

 教育普及部門

 子ども・学生部門

<http://www.award.nacsj.or.jp>

応募締め切り

2018年10月31日 必着

授賞式

2019年3月30日 (東京都内を予定)

主催 公益財団法人 日本自然保護協会

協賛 経団連自然保護協議会

後援 環境省

国際自然保護連合日本委員会 (IUCN-J)

国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)

自然保護憲章普及協議会

 日本自然保護協会



日本自然保護大賞2019 募集要項

趣旨

人と自然がともに生き、赤ちゃんからお年寄りまで美しく豊かな自然に囲まれ、笑顔で生活できる社会をつくるためには、市民、学生、専門家、企業、行政など、さまざまな立場で、それぞれの特性を活かしながら、自然保護活動を進めていく必要があります。日本自然保護大賞は、地域性、継続性、専門性、先進性、協働の観点から、優れた自然保護活動及び生物多様性保全活動を表彰します。素晴らしい活動をより多くの方に知ってもらうことで、日本の自然保護を推進する力にします。

日本自然保護大賞は2014年、日本で自然保護憲章が制定されて40周年という節目の年に創設されました。

応募

自薦、他薦を問いません。「日本自然保護大賞」のウェブサイトよりご応募ください。3部門より複数の部門にエントリーいただけます。郵送をご希望の場合は、この用紙を使うか、ウェブサイトより応募用紙をダウンロードして下さい。ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

<http://www.award.nacsj.or.jp>

選考と公表

2018年11月に書類審査および最終選考を行い、2019年1月下旬に授賞者を発表します。

選考ポイント

- 地域の自然の特性に根ざした活動
- 継続することの価値や意義がわかる活動
- 高い専門性に基づいた活動
- 新しい技術やアイデア、枠組みを活かした活動
- 多様な主体の連携や協働のある活動

選考委員

亀山 章 - 日本自然保護協会理事長／東京農工大学名誉教授
吉田 正人 - 日本自然保護協会専務理事／筑波大学大学院教授
石原 博 - 三井住友信託銀行株式会社業務部兼経営企画部CSR推進室審議役／経団連自然保護協議会企画部会長
イルカ - IUCN親善大使／シンガーソングライター／絵本作家
神谷 有ニ - 岡山と溪谷社自然図書出版部部長・デジタル事業推進室室長
中静 透 - 総合地球環境学研究所特任教授

授賞式・活動発表シンポジウム

受賞取組の代表者を招き、2019年3月30日に東京にて授賞式・活動発表シンポジウムを開催します。受賞者には賞状と記念品を贈呈します。

受賞者は、メディアへのリリースや日本自然保護協会の会報、ウェブサイト、SNS等で公表します。これまで受賞した活動も、多くのメディアに取り上げられ、活動の幅をさらに広げています。



応募部門



保護実践部門

市民、大学生、専門家、企業、行政などがそれぞれの立場と特性を活かし、具体的な自然保護の実績をあげた活動、研究



教育普及部門

自然観察をはじめ、広く自然保護を目的とした教育・普及活動



子ども・学生部門

小学生から高校生まで、子どもが主体的に取り組んだ活動、研究

自然保護に尽力された沼田眞博士の志を未来に伝えていくにふさわしい活動には、特別賞として「沼田眞賞」を授与します。沼田眞博士は、生態学者として自然保護の重要性を科学的に説き、日本自然保護協会の会長として自然を守ることの大切さを訴え、日本の自然保護を国際的な水準に高めました。



お問い合わせ

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル2F
公益財団法人 日本自然保護協会 日本自然保護大賞担当
TEL.03-3553-4101 / FAX. 03-3553-0139
award@nacsj.or.jp

※ 応募書類と写真は返却いたしませんのでご了承ください。

※ 個人情報(日本自然保護協会のプライバシーポリシーに則り、適切にお取り扱いいたします。 <http://www.nacsj.or.jp/privacy/>)

